

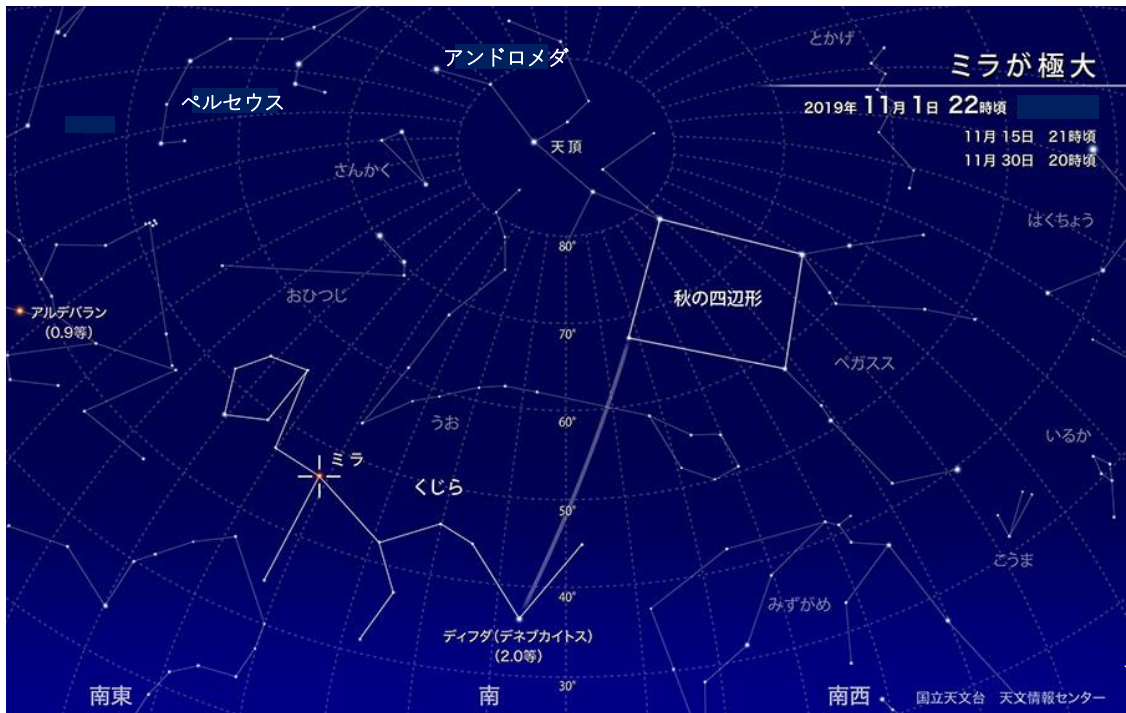
ジオスペース館だより

★ 今月の星もよう ★

紅葉の季節、少しずつ肌寒い日が増えてきました。11月中旬の夜8時頃、南の空高く「秋の四辺形」が自立っています。そう、空を翔る天馬・ペガサス座です。その周辺には、ギリシャ神話（アンドロメダ姫やペルセウス王子で有名な古代エチオピア王家の物語）に登場する人物たちの星座が勢ぞろいしています。

★ ミラを見るチャンス ★

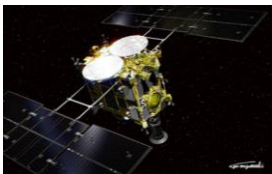
「秋の四辺形」の左の辺を南にのぼすと、2等星のデネブ（デネブカイトス）のあるくじら座が見つかります。くじら座の胸に輝く赤っぽい色の星ミラを探してみましょう。ミラは「ふしぎなもの」という意味を持ち、その名のとおりにこの星は、明るさが大きく変わる「変光星」として有名です。332日ほどの周期で徐々に明るさが変化し、11月上旬から中旬にかけて、最も明るくなる極大をむかえると予想されています。11月から年末にかけて、1週間おきくらいに何回か観察し、明るさの変わるようすを楽しんでみてはいかがでしょうか。



☆ 初冬の星空探訪

私たちの太陽系はどのようにできたのか？

～ はやぶさ2、小惑星の謎に迫る ～



講師：浅田英夫氏（天文研究者）

日時：11月30日（土）15：00

定員：120人（先着順）

申込：11月2日（土）から、中央図書館2階事務室で参加券を販売

会場：ジオスペース館プラネタリウム

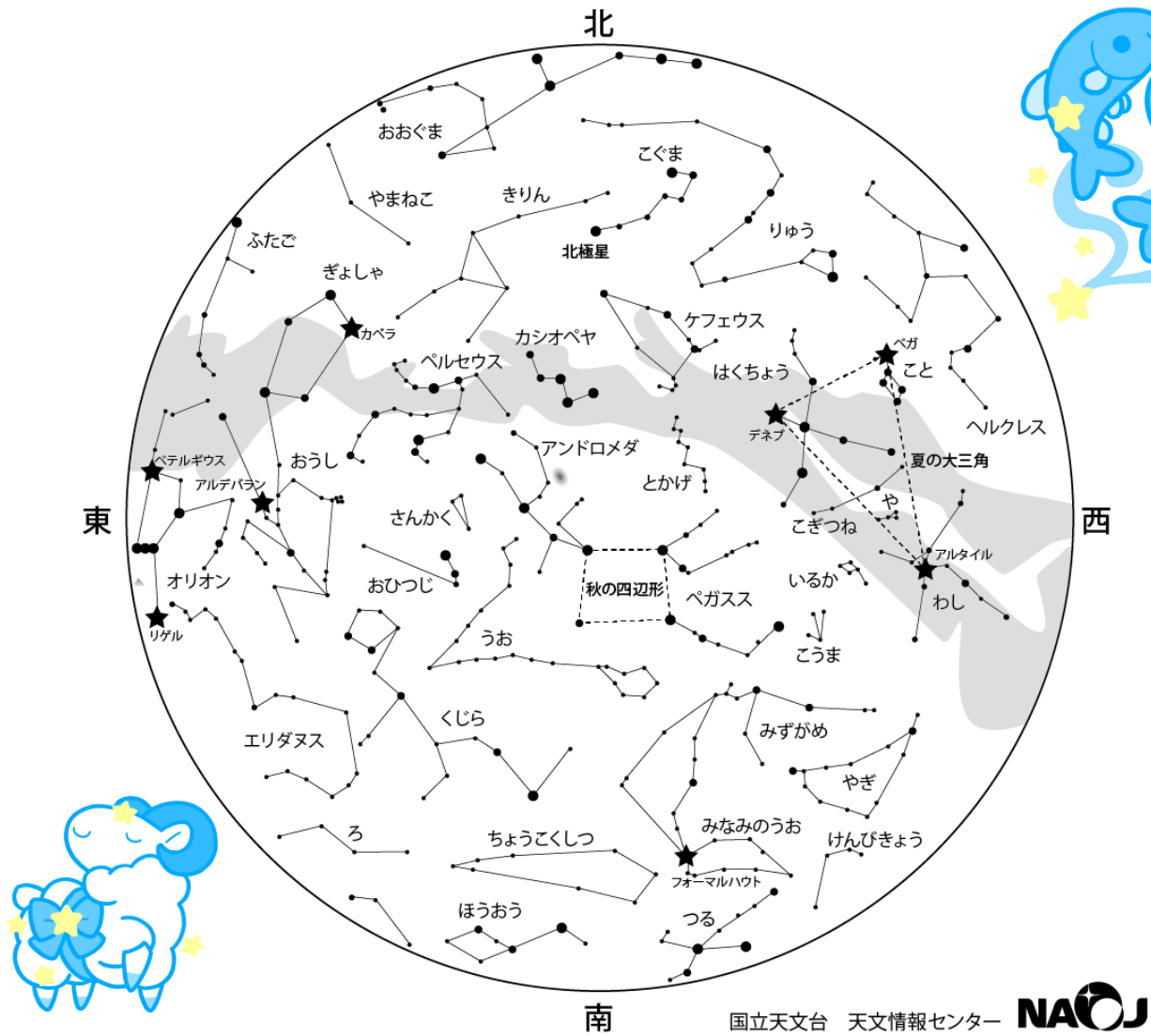
費用：300円

☆☆ 11月のプラネタリウムのご案内（1日～30日） ☆

平日	15：00～	オデッセイ ～果てしなく美しい宇宙～(字幕付)
土日祝	10：30～	こぐま座のティオ 星空だいぼうけん
	13：30～	プラネタリウムちびまる子ちゃん それでも地球は回っている(字幕付)
	15：00～	オデッセイ ～果てしなく美しい宇宙～(字幕付)

☆プラネタリウムのお休み 11/11(月)、12(火)、13(水)、18(月)、19(火)、20(水)、25(月)

11月上旬午後9時頃の星空



国立天文台 天文情報センター **NAOJ**

★ 11月上旬の主な天文現象

2日(土) 月と土星が接近	8日(金) <small>りっとう</small> 立冬
4日(月) <small>じょうげん</small> 上弦	12日(火) 水星が内合 <small>ないごう</small> (大西洋方面では太陽面通過 <small>めんつうか</small>)、○ 満月
6日(水) おうし座南流星群極大の頃 <small>りゅうせいぐんきょくたい</small>	14日(木) 小惑星アルタエアによるおうし座 <small>ガンマ</small> γ 星の食 <small>しよく</small>
7日(木) くじら座 α 星ミラが極大 <small>アルファせい</small>	

★ 宇宙ステーション(豊川での主なデータ 11/1~15) ※ 下記時刻は、予想値です

◇ 11月10日(日) [見やすさ ○]	5:15 北北西	~	5:21 東
◇ 11月12日(火) [見やすさ ◎]	5:15 北西	~	5:21 東南東
◇ 11月13日(水) [見やすさ ◎]	4:29 北東	~	4:32 東南東
◇ 11月14日(木) [見やすさ ◎]	5:15 西	~	5:20 南南東

豆知識：国際宇宙ステーション (ISS) は、明るい星が動いているように見えます。
飛行機のような赤緑ランプの点滅はありません。